

第9回 せらび新宿

開催日：平成28年3月12日（木）

開催時間：20時30分～

開催場所：ふれあい歯科ごとう

出席者：伊藤、五島、佐藤、志垣、鈴木、中村、奈良、堀尾

【議事】

・3種類のミカタをダイアグラム化することで、十分に評価ツールとして成り立つのではないか。

●なのか△なのか△なのか

- ・環境 ⇒ 身体機能 ⇒ 道具かPT という流れで評価ツールをつくる。
- ・環境からフローチャートはじまり、身体機能が、「だからこうなる」という流れはどうか。

環境では、使っている道具（車いすなど）についてフローチャートにしてチェックすることが

できるようにする。ここでひっかかったら、何かしらの調整を必要とする。場合によっては車

いすを変更することもあり得るだろう。

- ・最初に車いす、椅子を見る（環境を見る）というのは重要である。
- ・椅子でチェック項目はいくつ・・・足元、奥行、幅をみる・・・の3つ。
- ・体が前に傾く、おしりがすべる、横に傾くは3点セット。
- ・チェック項目をつくり、環境を見る ⇒ 身体機能をみる ⇒ その可能性をみて・・・PTを呼ぶなど

・次回までに流れをつくることに。⇒A4にまとめて。
・リスクの少ないものであれば、現場で（介護スタッフが）対応してね。リスクがある人は気を付ける。

・食事ではなくて、姿勢を見ているのでは・・・食事ではなく、ポジショニングではないか？ でも、全部使える。

- ・初期導入としては使えるツールになるのではないか。
- ・介護職の方への教育にもなるので、ツールをまず作って広げていくのがよい。
- ・ひな形をまず作る。⇒デイにもっていき、評価してみる。

【次回】

ひな形をもとに練る

【次回開催日】

- ・開催日：平成28年 4月 14日（木）
- ・開催時間：20時 00分～
- ・開催場所：ふれあい歯科ごとう